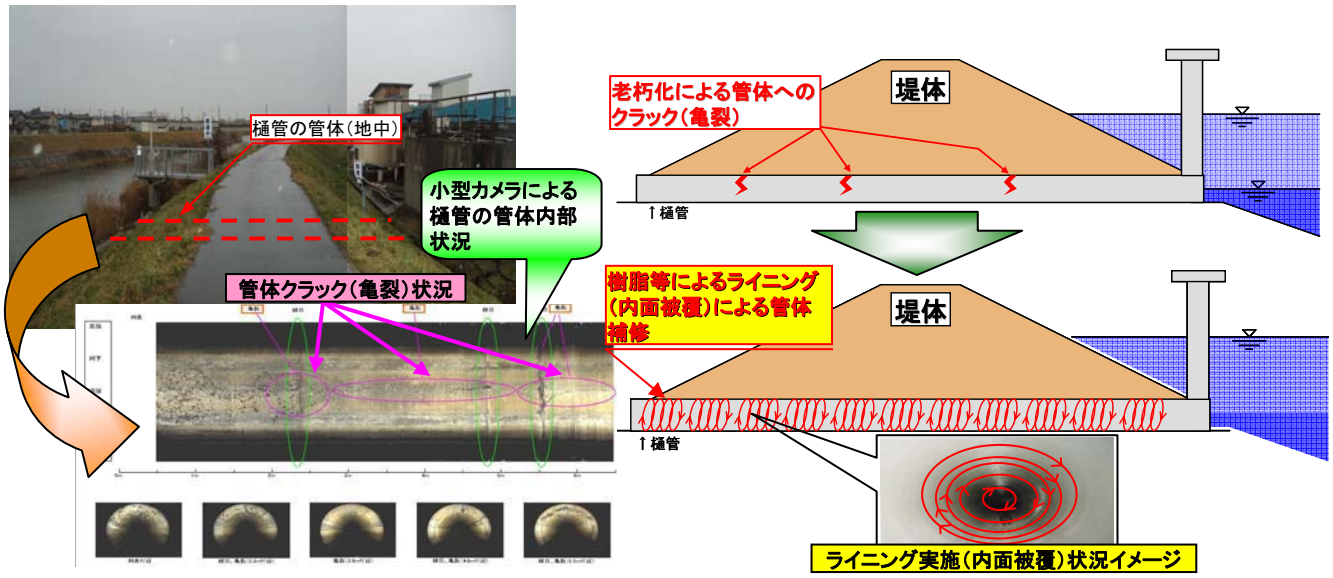
既存の社会資本ストックの機能の持続及び長寿命化

河川工作物関連応急対策事業

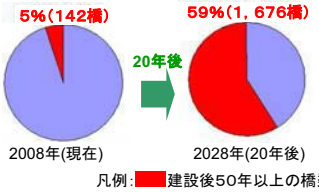
老朽化や経年変化により、変形、損壊するなど施設機能上問題のある樋門・樋管等河川管理施設について、修繕箇所を絞り短期集中的に実施している「河川工作物関連応急対策事業」。管体にクラック等が発生している小口径断面の樋管に対し、樹脂等によるライニング（内面被覆）を行う「小口径断面樋管の管体補修」を実施し、施設の延命化を図っております。



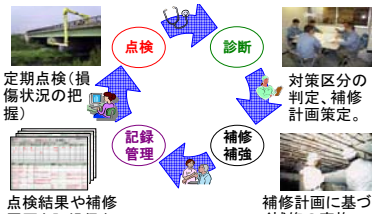
道路橋の予防保全対策

・既設橋梁の長寿命化を図るため、劣化損傷の早期発見・早期修繕を実施し、橋梁の安全性を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減が図られます。

◆直轄国道における
建設後50年以上の橋梁の推移
(橋長:2m以上，全:2,861橋)



◆橋梁マネージメントサイクル

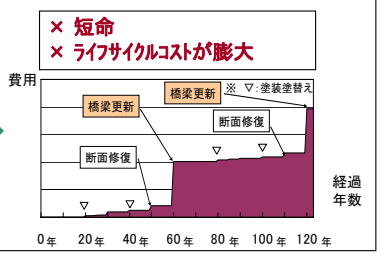


【事後保全】

■大規模な修繕



損傷がより深刻化してから対策を実施



【予防保全】

■点検

橋梁点検車による点検



計画的に管理するため、定期点検等により健全度を把握

■補修・補強





損傷がより深刻化する前の軽微なうちに対策を実施

